

救急隊長を軸とした 救急隊員教育体制の構築と 指導救命士の理想と評価

広島県尾三圏域MC協議会

尾道市消防局 高原昌哉

2022 2nd National Medical Control Council Liaison Meeting



広島県尾三圏域M C協議会

尾三圏域人口	約	222,000 人
救急出動件数	約	11,000 件
救急搬送者数	約	10,000 人



構成消防本部	尾道市消防局・三原市消防本部	
救急隊数	8 隊	8 隊
救急救命士	56名	53名



指導救命士の役割



救急隊長研修の企画・実施

救急隊現場活動事後検証

救急隊日常研修のサポート

ヒヤリハット事案への対応

学会等への参加サポート

症例検討会（集合研修）でのフィードバック

救急隊員病院実習（再教育）調整

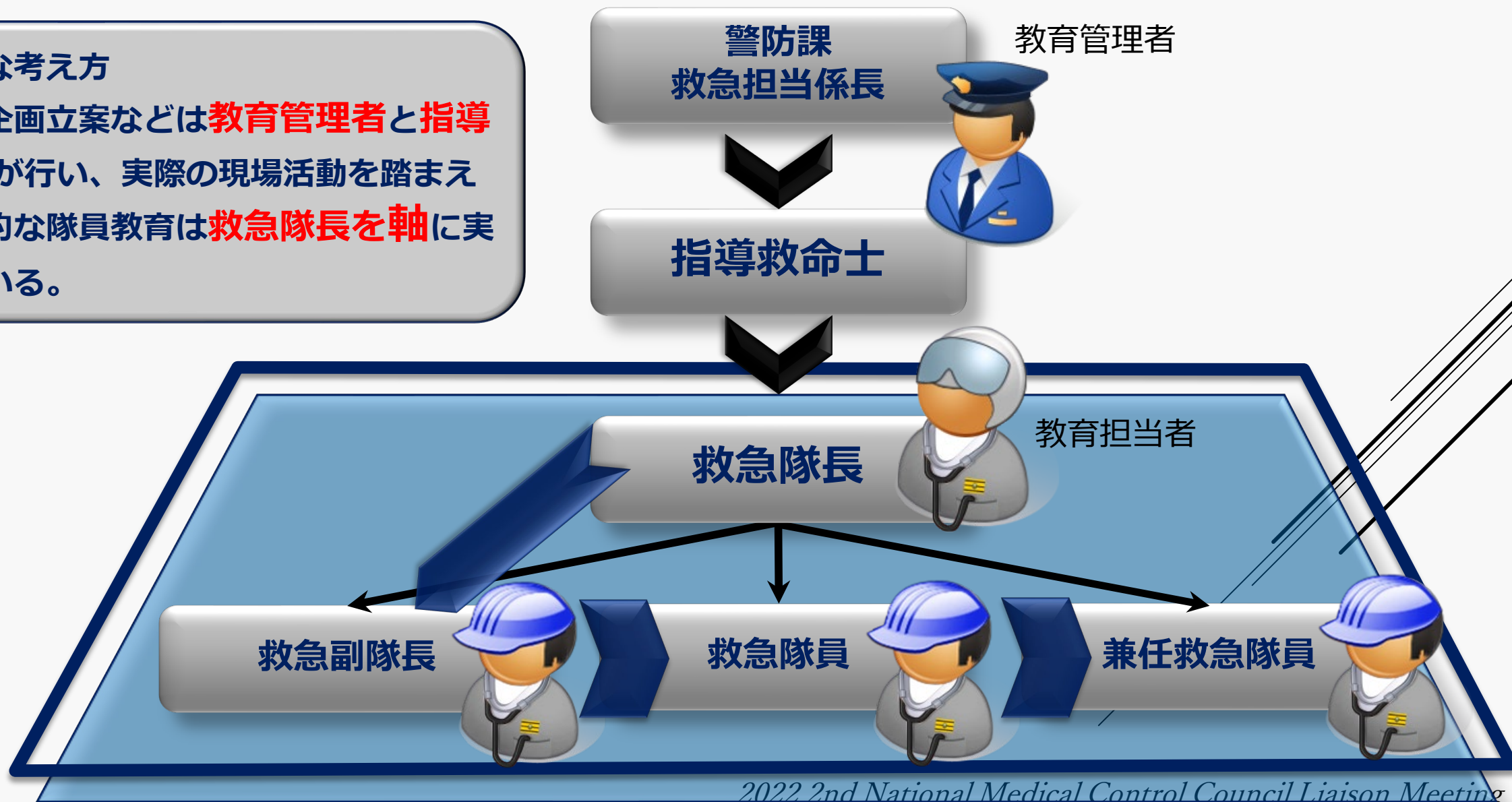
ワークステーションにおける救急隊員への各種指導



救急隊員教育の構造

基本的な考え方

研修の企画立案などは**教育管理者**と**指導救命士**が行い、実際の現場活動を踏まえた実践的な隊員教育は**救急隊長を軸**に実施している。





救急隊長研修の実施状況

- 平成27年度 尾道市消防局指導救命士運用要綱施行
救急隊員教育についてプランの構築と資料作成
- 平成28年度 第1回～第5回救急隊長研修開催
- 平成29年度 第1回～第5回救急隊長研修開催
- 平成30年度 第1回～第5回救急隊長研修開催
- 平成31年度 第1回～第5回救急隊長研修開催
- 令和2年度 新型コロナウイルス感染症により集合研修自粛
- 令和3年度 第1回～第4回救急隊長研修開催
- 令和4年度 第1回～第3回救急隊長研修開催

5月 広島県指導救命士認定要領施行



これまでに実施した研修項目

特定行為の指導方法

救急シミュレーション訓練要領

救急活動における対応能力教育

フィードバック技法

技術的教育

クレーム対応

救急隊長としての心得

救急隊員総合訓練

接遇教育

訓練シナリオの作成要領

救急隊員育成技法教育

搬送記録票を用いた検証方法

心電図の読み方と着目点

病院連絡と医師引継ぎ要領

プレゼンテーション研修

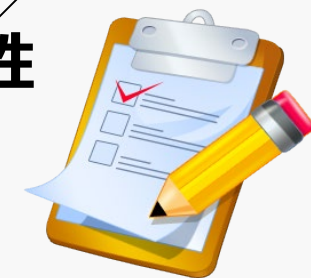


救急隊員総合訓練



救急シミュレーション訓練の評価ポイント

- ・ チーム力
- ・ フィードバックの方法・内容の適切性
- ・ 救急活動内容





見えてきた課題と評価のあり方

救急隊員教育は救急活動の**質を向上**させることを目的として不可欠な取り組みであり、**救急隊長を中心**とした教育体制を構築し、日常的な訓練や研修の定着が**理想**である。

そのためには、その教育の**効果を評価**し、そこから**改善点**や更に推進する点を**明確**にする必要がある。

救急隊員のスキルや知識、救急隊の**チーム力の向上**について、客観的かつ均一的な**評価基準**やスコアが存在しないため、教育の効果を示す評価のあり方をどう捉えるかが今後の課題となる。